

## Ⅱ 診療の状況



## 1 外来診療

### (1) 月別外来患者の状況

令和6年度の外来の延べ患者数は、24,713名（うち精神科24,011名）で、1日平均では101.7名（うち精神科98.8名）となっています。

（診療日数243日）

※下表は精神科のみ。

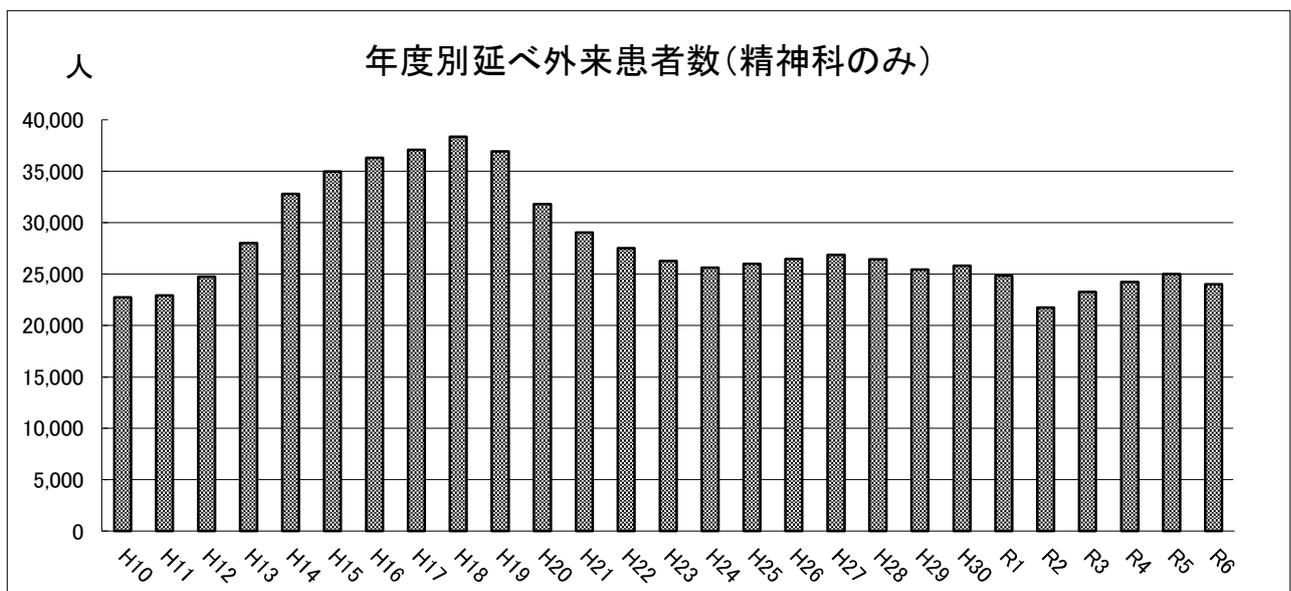
	延人員（人）	1日平均（人）	うち、初診患者数
令和6年 4月	2,104	100.2	37
令和6年 5月	2,072	98.7	34
令和6年 6月	1,929	96.5	27
令和6年 7月	2,174	98.8	40
令和6年 8月	1,995	95.0	30
令和6年 9月	1,939	102.1	33
令和6年 10月	2,088	94.9	29
令和6年 11月	1,953	97.7	26
令和6年 12月	2,035	101.8	26
令和7年 1月	1,955	102.9	28
令和7年 2月	1,815	100.8	27
令和7年 3月	1,952	97.6	33
計	24,011	98.8	370

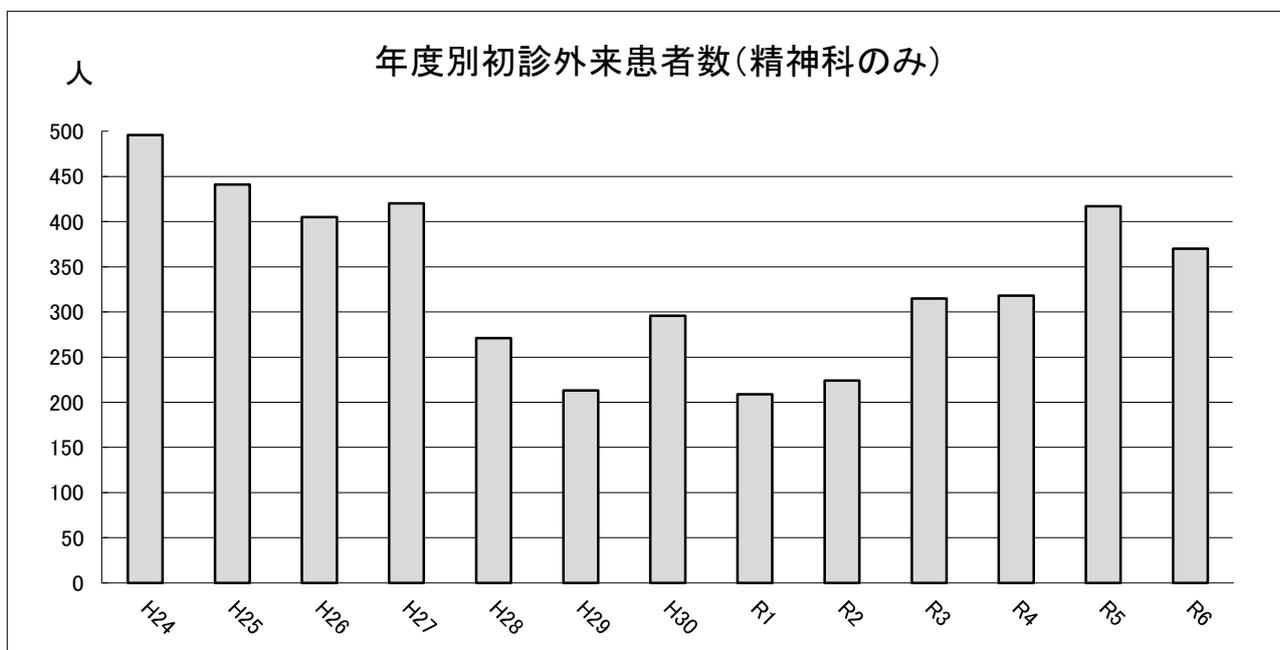
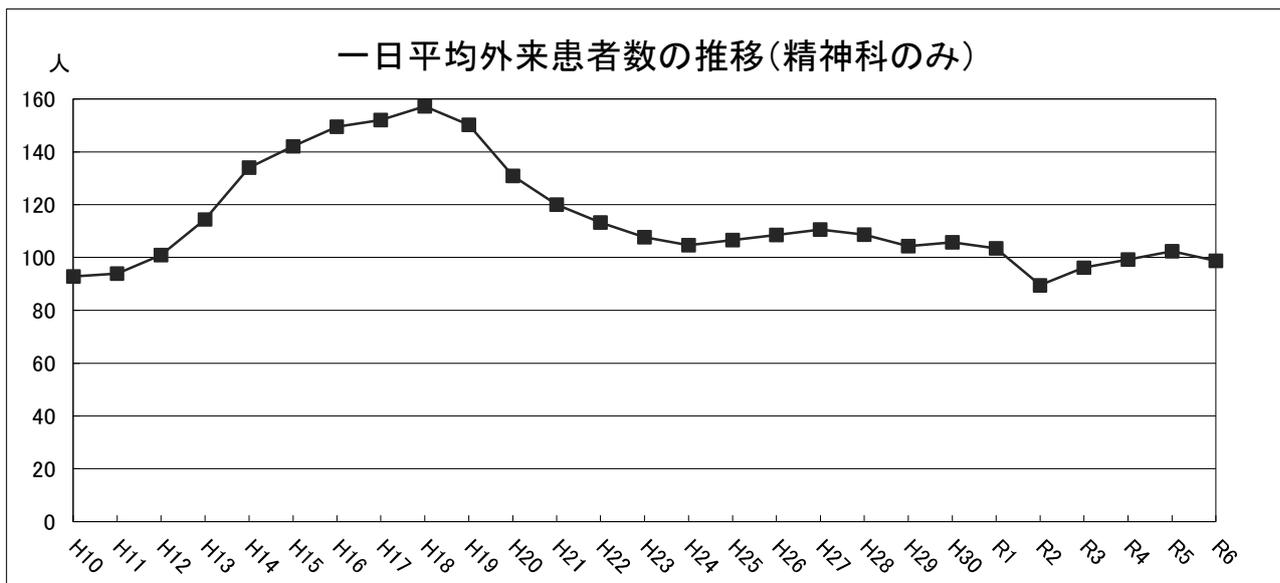
## (2) 年度別外来患者の状況

外来患者数は、薬剤の長期投与が可能となった平成19年から減少していましたが、令和2年度を減少のピークに、再び増加傾向となっています。その理由としては、クロザピン治療など他院で実施していない治療の継続等が挙げられます。

令和6年度の初診患者数は、前年度比で▲47人となっています。

年度別	外来患者数（精神科のみ）		
	延人員（人）	1日平均（人）	うち、初診患者数
平成23年度	26,279	107.7	439
平成24年度	25,634	104.6	496
平成25年度	26,008	106.6	441
平成26年度	26,477	108.5	405
平成27年度	26,870	110.6	420
平成28年度	26,430	108.7	271
平成29年度	25,445	104.3	213
平成30年度	25,810	105.8	296
令和元年度	24,850	103.5	209
令和2年度	21,758	89.5	224
令和3年度	23,269	96.2	315
令和4年度	24,230	99.3	318
令和5年度	24,989	102.4	417
令和6年度	24,011	98.8	370





## 2 入院の状況

### (1) 病棟別看護体制

令和6年4月1日現在

区分 病棟名		病棟の種類					職員配置状況 (人)	夜間看護体制			
		男女別	開・閉別	運用病床数	(内)保護室	内容		深夜 (人)	準夜 (人)		
西 館	A病棟	A病棟-1	男・女	閉鎖	16床	(7)	重症治療	看護師長 ----- 看護師	1 17	2人	2人
		A病棟-2	男・女	閉鎖	21床		重症治療	准看護師 ----- 看護補助者	0 0		
		A病棟-3	男・女	閉鎖	5床	(1)	感染症治療	-----			
北 館	B病棟	男・女	閉鎖	46床	(4)	思春期・ 救急治療支援	看護師長 ----- 看護師	1 17	2人	2人	
							准看護師 ----- 看護補助者	0 0			
北 館	E病棟	男・女	閉鎖	38床	(12)	救急治療 (精神科救急急性期 医療入院料)	看護師長 ----- 看護師	1 21	3人	3人	
							准看護師 ----- 看護補助者	0 0			
北 館	G病棟	男・女	閉鎖	47床	(11)	救急治療 (精神科救急急性期 医療入院料)	看護師長 ----- 看護師	1 25	3人	3人	
							准看護師 ----- 看護補助者	1 0			
医療 観察 法	S病棟	男・女	閉鎖	17床	(2)	医療観察法	看護師長 ----- 看護師	1 23	3人	3人	
						准看護師 ----- 看護補助者	0 0				
合 計				190床	(37)		計 109人				

## (2) 月別延べ入院患者数

令和6年度の延べ入院患者数は 55,883名で、1日平均では 153.1名  
となっています。(診療日数365日)

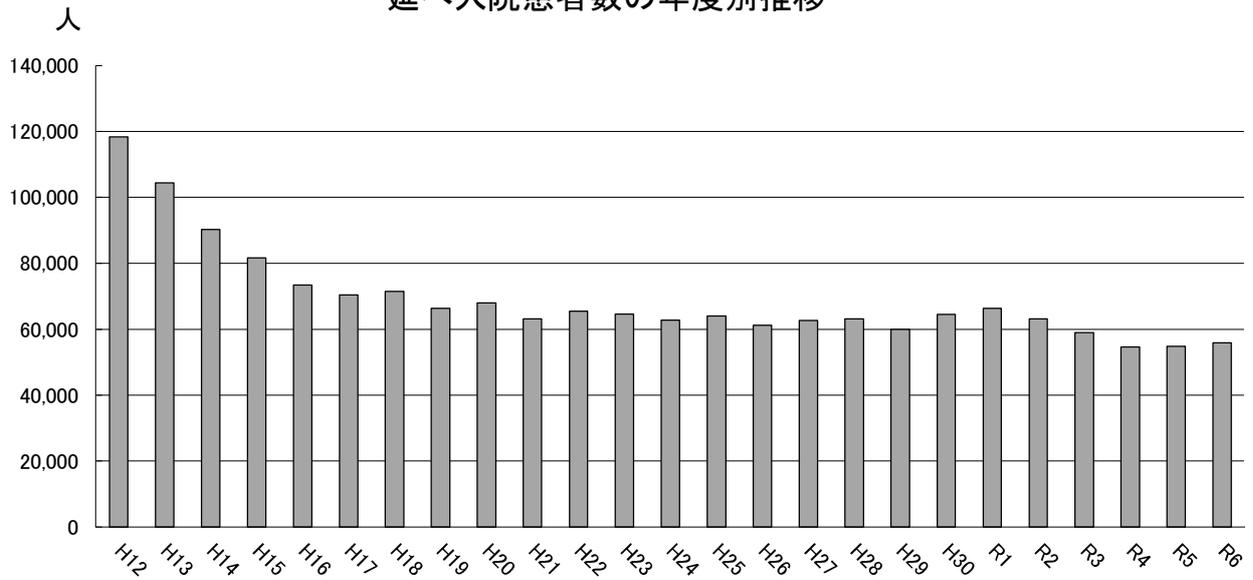
	延人員 (人)	1日平均 (人)
令和6年 4月	4,843	161.4
令和6年 5月	5,057	163.1
令和6年 6月	5,031	167.7
令和6年 7月	4,902	158.1
令和6年 8月	4,628	149.3
令和6年 9月	4,366	145.5
令和6年 10月	4,564	147.2
令和6年 11月	4,377	145.9
令和6年 12月	4,592	148.1
令和7年 1月	4,812	155.2
令和7年 2月	4,331	154.7
令和7年 3月	4,380	141.3
計	55,883	153.1

### (3) 年度別延べ入院患者数

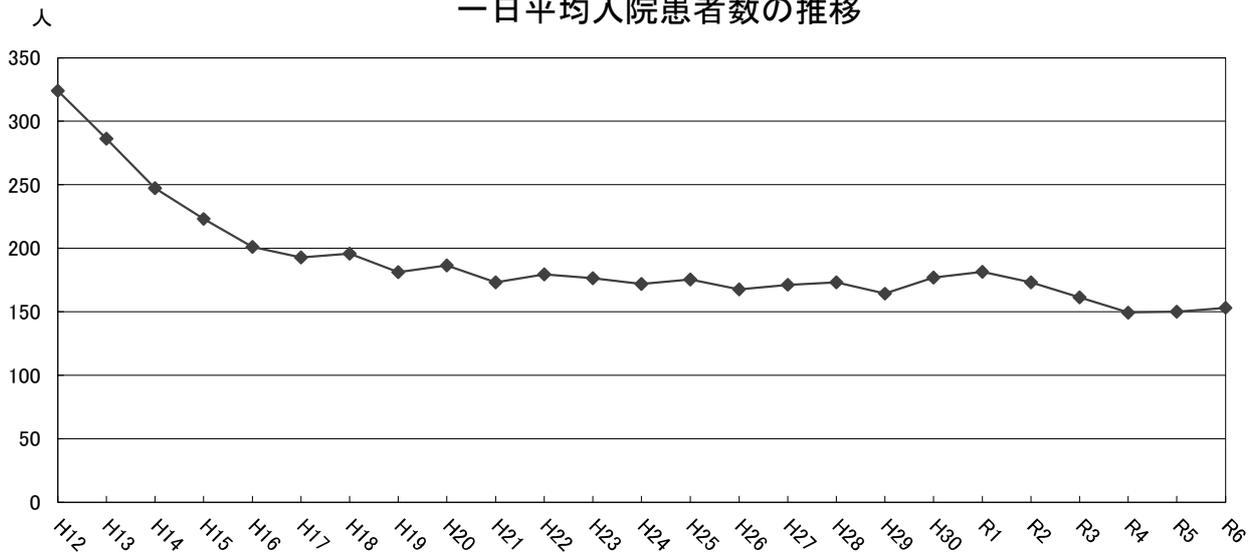
長期的には入院患者数は、社会復帰の促進により減少の傾向にあります。令和6年度の延べ入院患者数は55,883人（前年度比+1035人）となっています。

年度	在院患者数	
	延人員（人）	1日平均（人）
平成12年度	118,290	324.1
平成13年度	104,505	286.3
平成14年度	90,278	247.3
平成15年度	81,610	223.0
平成16年度	73,406	201.1
平成17年度	70,354	192.8
平成18年度	71,461	195.8
平成19年度	66,364	181.3
平成20年度	68,048	186.4
平成21年度	63,134	173.0
平成22年度	65,466	179.4
平成23年度	64,567	176.4
平成24年度	62,770	172.0
平成25年度	63,977	175.3
平成26年度	61,183	167.6
平成27年度	62,649	171.2
平成28年度	63,129	173.0
平成29年度	59,924	164.2
平成30年度	64,547	176.8
令和元年度	66,389	181.4
令和2年度	63,165	173.1
令和3年度	58,905	161.4
令和4年度	54,545	149.4
令和5年度	54,848	149.9
令和6年度	55,883	153.1

延べ入院患者数の年度別推移



一日平均入院患者数の推移

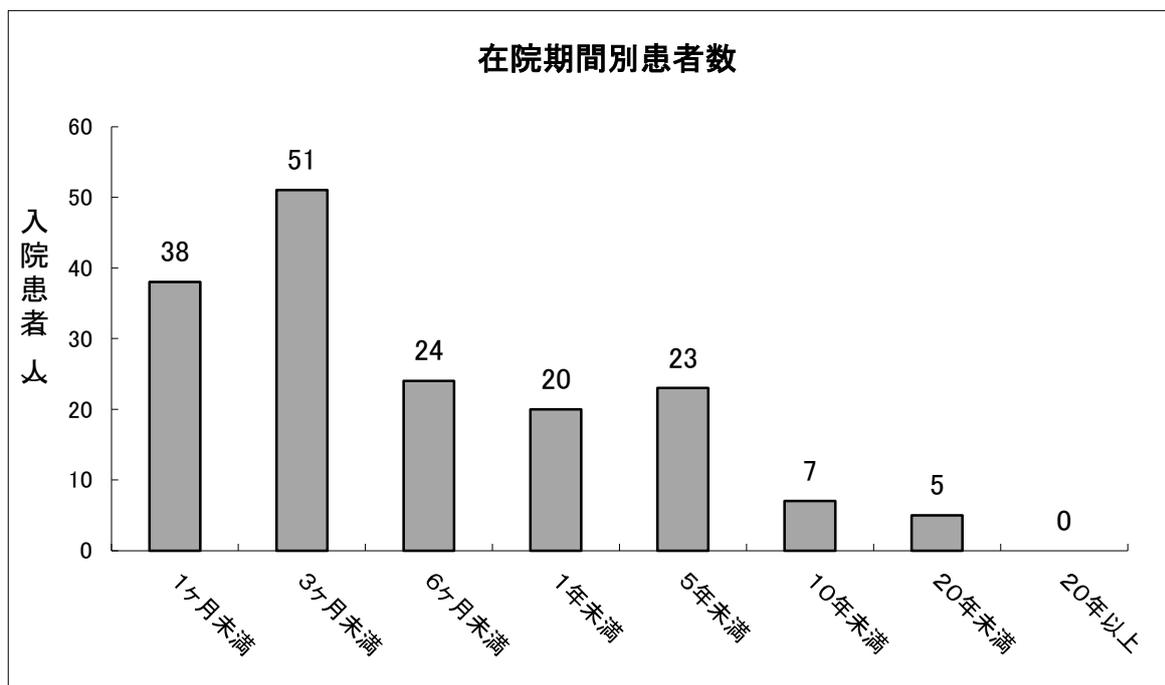


#### (4) 入院患者の入院期間別内訳

入院患者の期間別内訳では、1ヶ月以上3ヶ月未満の患者が最も多く、1か月未満に退院となった患者と合わせると89名となり、これは入院患者全体の52.9%を占めています。

R6. 6. 30現在

期間	入院患者数 (人)	比率 (%)
1ヶ月未満	38	22.6%
3ヶ月未満	51	30.4%
6ヶ月未満	24	14.3%
1年未満	20	11.9%
5年未満	23	13.7%
10年未満	7	4.2%
20年未満	5	3.0%
20年以上	0	0.0%
計	168	100.0%

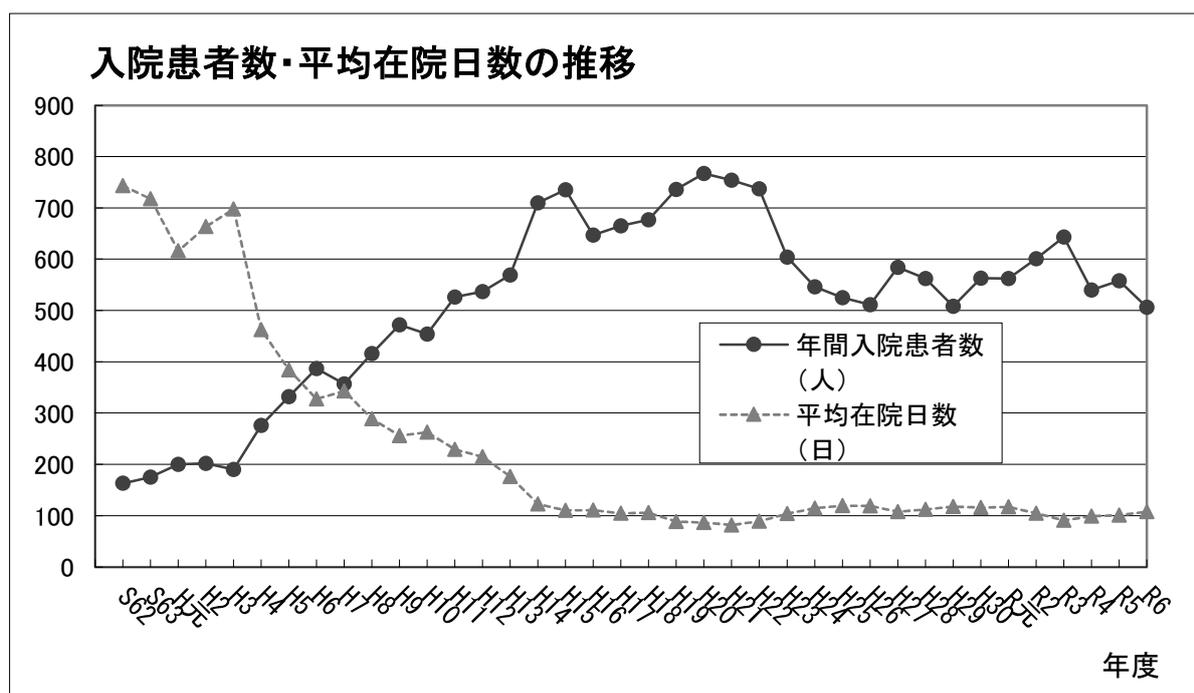


## (5) 年度別入院患者数及び平均在院日数

入院患者の平均在院日数は昭和60年の808日から年々減少を続け、ここ数年は100日前後で推移しており、令和6年度は108日でした。

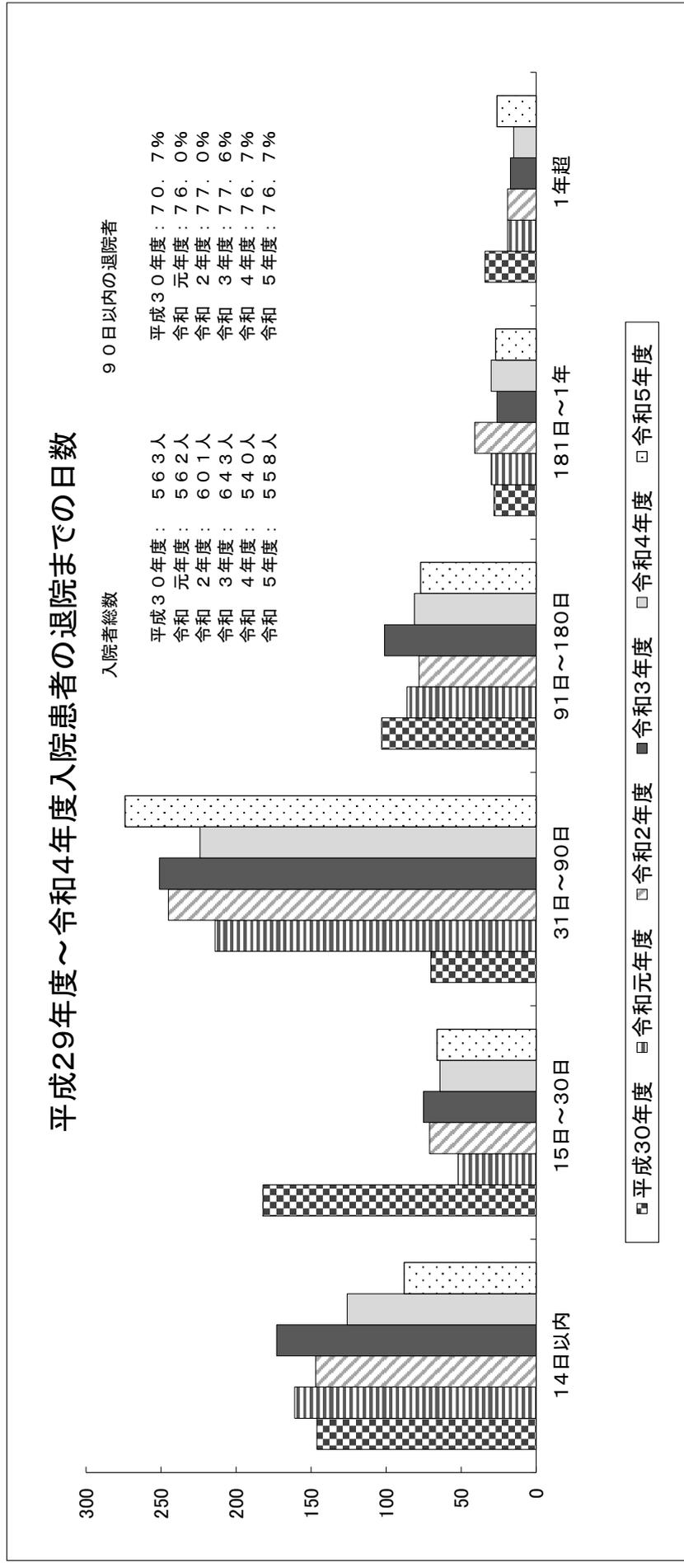
また、令和5年度(前年)入院した患者の退院までの日数は、退院患者558名のうち、90日以内が76.7%、1年を超えて入院を要した患者は4.7%となっています。

年度	年間入院患者数(人)	平均在院日数(日)	年度	年間入院患者数(人)	平均在院日数(日)
S62	163	743	H18	677	106
S63	175	718	H19	736	89
H元	200	617	H20	767	87
H2	202	664	H21	754	82
H3	190	698	H22	737	89
H4	276	462	H23	604	104
H5	332	384	H24	546	115
H6	387	328	H25	525	120
H7	357	343	H26	511	119
H8	416	289	H27	584	108
H9	472	256	H28	562	112
H10	454	263	H29	508	118
H11	526	229	H30	563	116
H12	537	215	R元	562	117
H13	569	176	R2	601	105
H14	710	123	R3	643	91
H15	735	110	R4	540	99
H16	647	111	R5	558	101
H17	665	105	R6	506	108



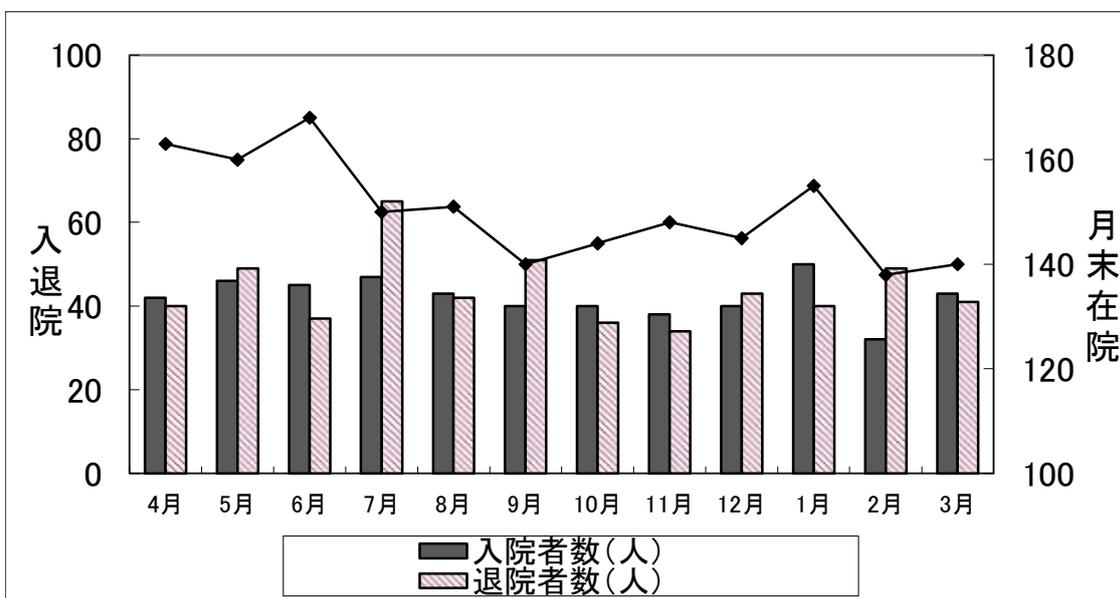
# 入院患者の退院までの日数

入院年度	14日以内	15日～30日	31日～90日	91日～180日	181日～1年	1年超	計(人)
平成30年度	146	182	70	103	28	34	563
令和元年度	161	52	214	86	30	19	562
令和2年度	147	71	245	78	41	19	601
令和3年度	173	75	251	101	26	17	643
令和4年度	126	64	224	81	30	15	540
令和5年度	88	66	274	77	27	26	558

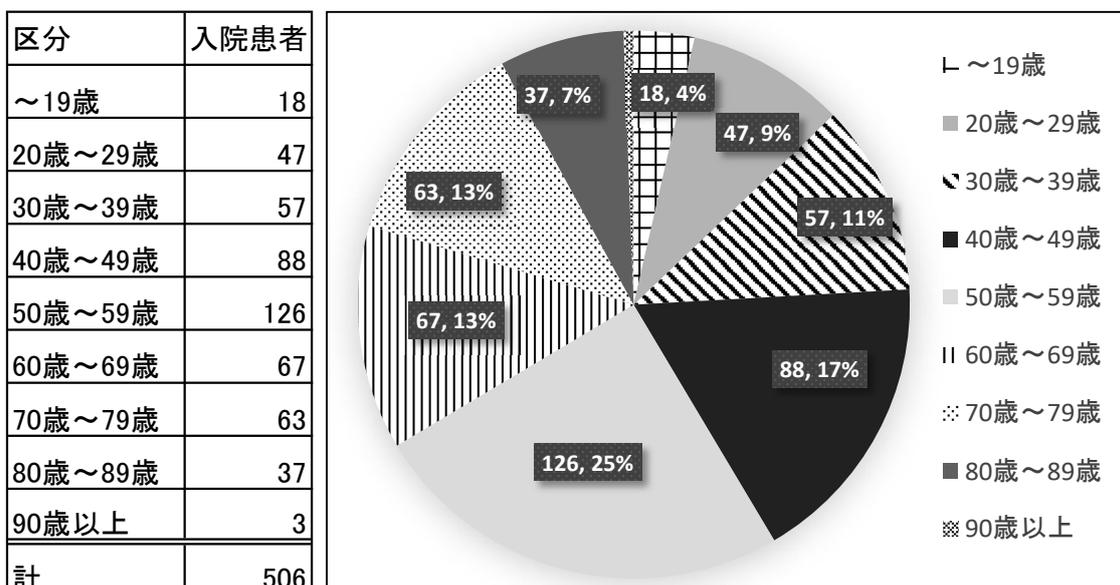


(6) 月別入院・退院・在院患者数

区分	入院者数(人)	退院者数(人)	月末在院者数(人)
令和6年 4月	42	40	163
令和6年 5月	46	49	160
令和6年 6月	45	37	168
令和6年 7月	47	65	150
令和6年 8月	43	42	151
令和6年 9月	40	51	140
令和6年 10月	40	36	144
令和6年 11月	38	34	148
令和6年 12月	40	43	145
令和7年 1月	50	40	155
令和7年 2月	32	49	138
令和7年 3月	43	41	140
計	506	527	



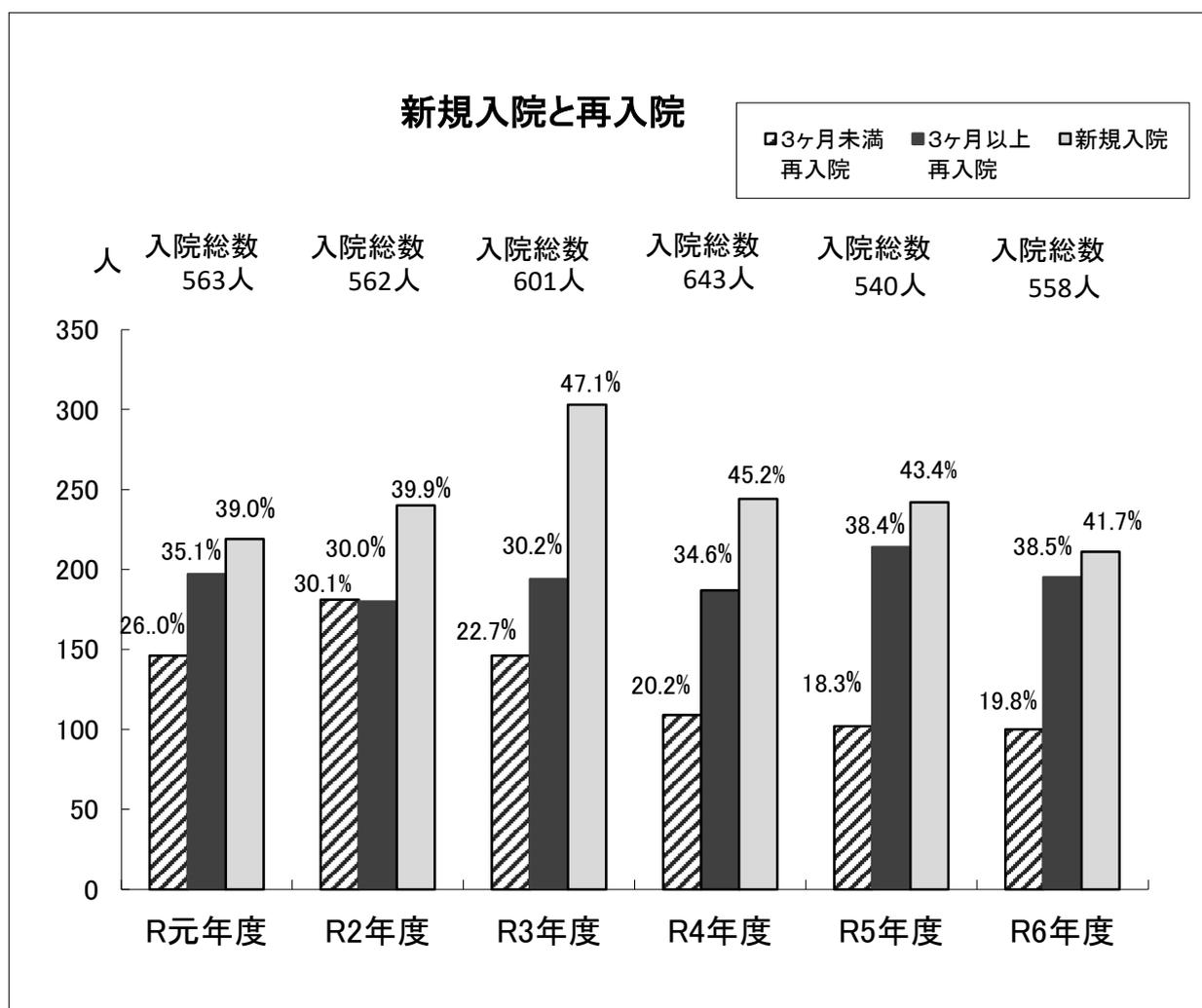
(7) 入院患者の年齢別内訳



(8) 入院患者の新規入院と再入院との内訳

(単位:人)

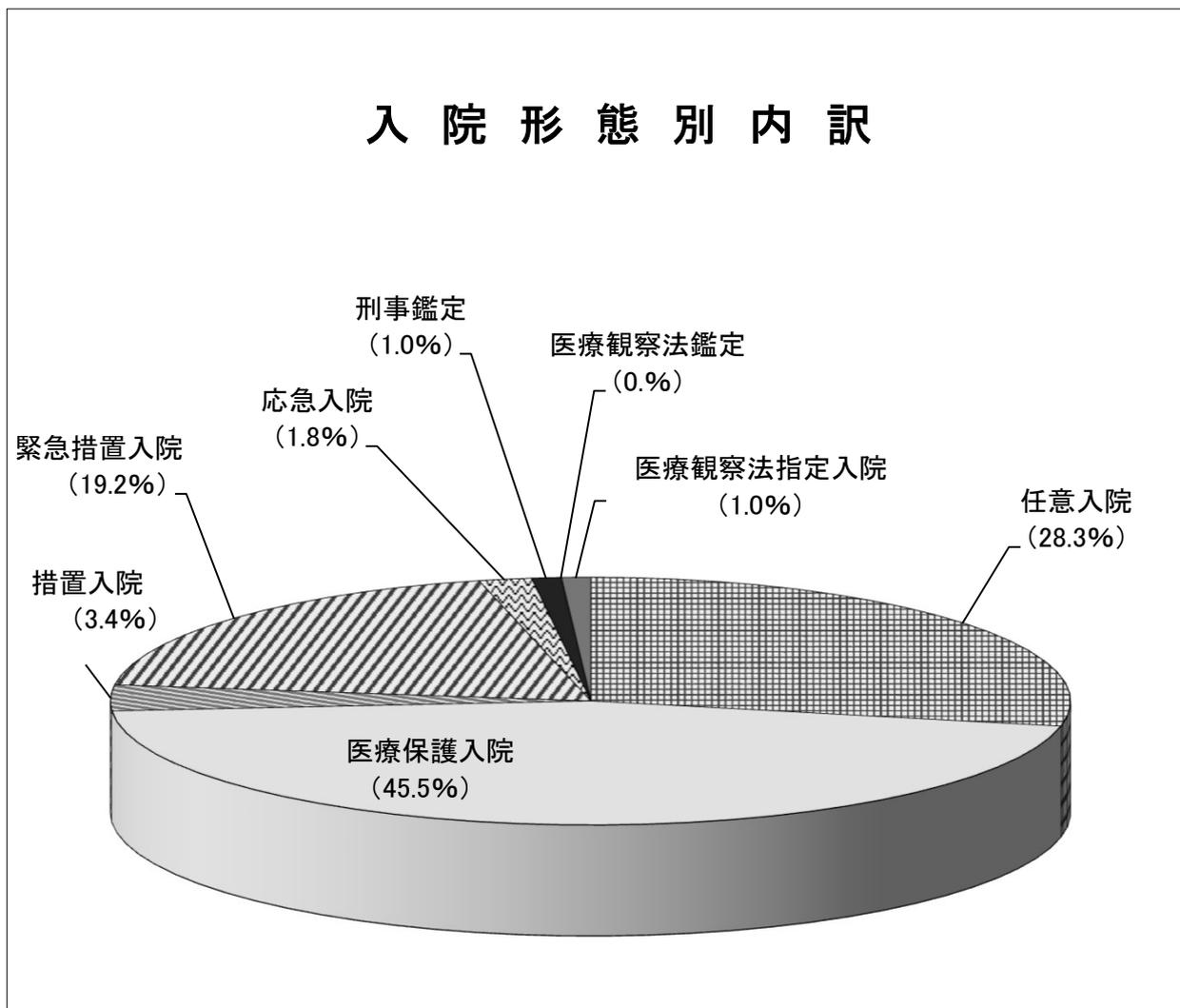
	3ヶ月未満 再入院	3ヶ月以上 再入院	新規入院	計
R元年度	146	197	219	562
R2年度	181	180	240	601
R3年度	146	194	303	643
R4年度	109	187	244	540
R5年度	102	214	242	558
R6年度	100	195	211	506



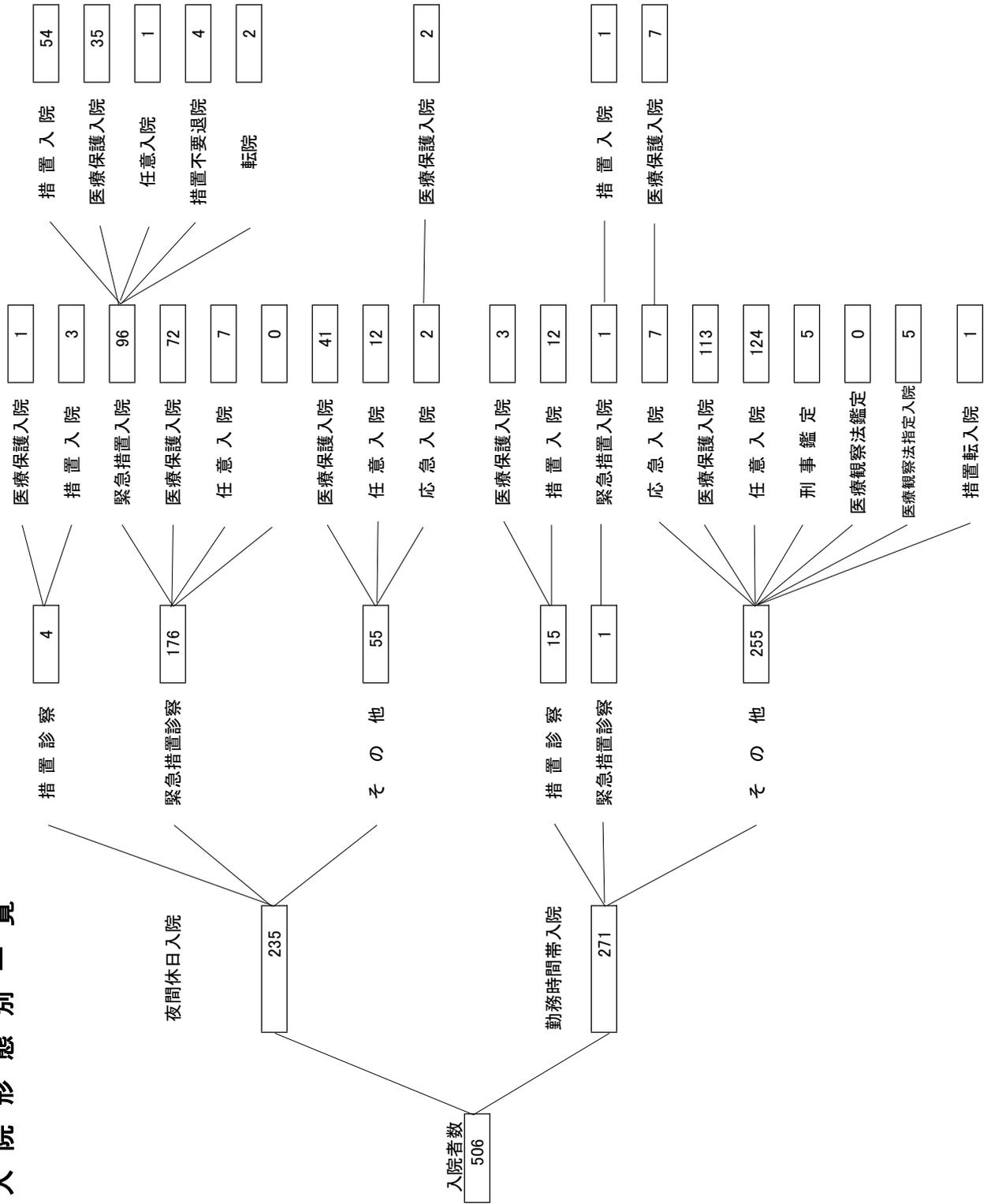
### (9) 形態別入院患者数

令和6年度の入院者数は506人で、そのうち任意入院は143名で全体の28.3%となっています。  
また、医療保護入院は230人で、全体の45.5%を占めています。

任意入院	医療保護入院	措置入院	緊急措置入院	応急入院	刑事鑑定	医療観察法鑑定	医療観察法指定入院	計(人)
143	230	17	97	9	5	0	5	506



# 入院形態別一覽



(10) 在院患者の入院形態別内訳

R6. 6. 30現在

入院形態	男	女	計(人)	比率
措置入院	7	5	12	7.1%
医療保護入院	65	53	118	70.2%
任意入院	16	7	23	13.7%
その他	10	5	15	8.9%
計	98	70	168	100.0%

(11) 在院患者の疾病別分類

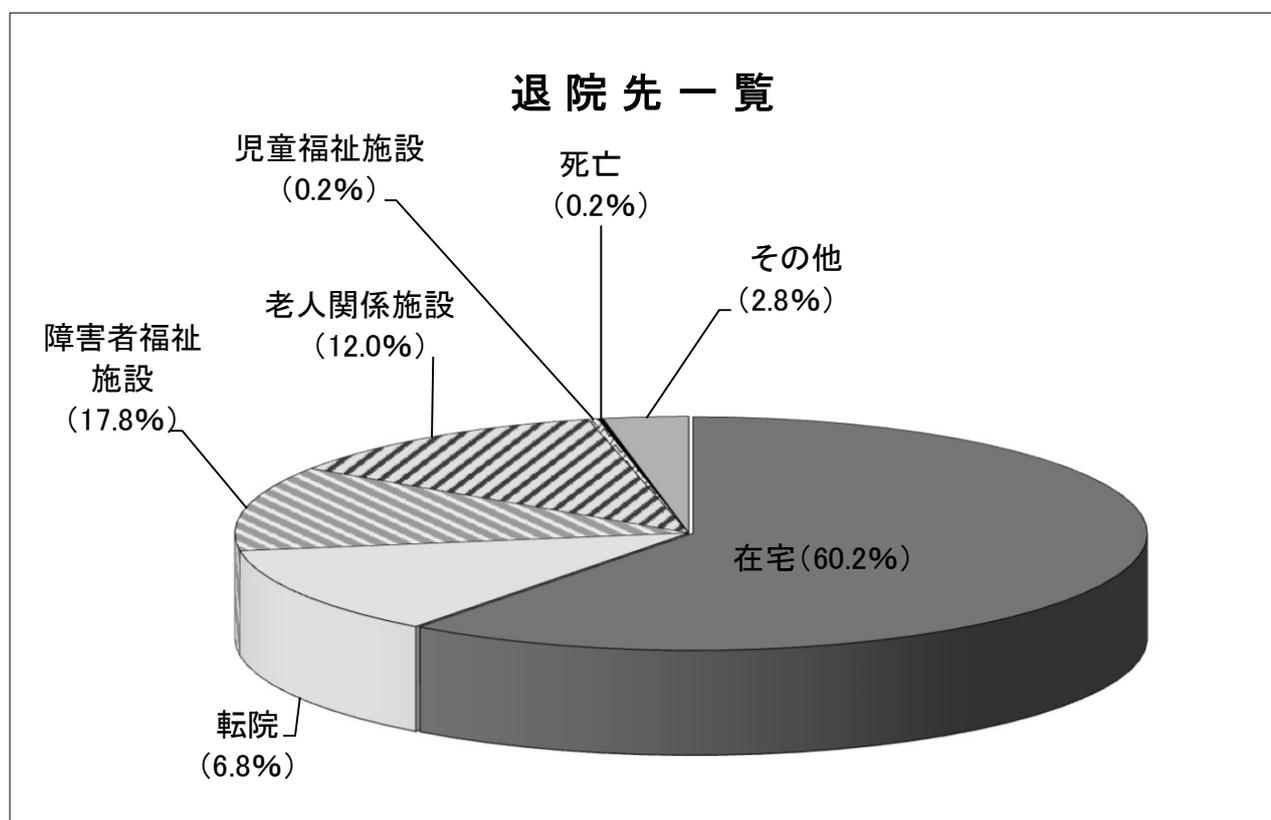
R6. 6. 30現在

病類別		男	女	計(人)	比率
F0	症状性を含む器質性精神障害	10	7	17	10.1%
F1	精神作用物質使用による精神および行動の障害	10	3	13	7.7%
F2	統合失調症、分裂病型障害および妄想性障害	60	48	108	64.3%
F3	気分(感情)障害	10	7	17	10.1%
F4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	2	3	5	3.0%
F5	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	0	0	0	0.0%
F6	成人の人格および行動の障害	0	0	0	0.0%
F7	精神遅滞	1	1	2	1.2%
F8	心理的発達の障害	3	1	4	2.4%
その他	その他	2	0	2	1.2%
計		98	70	168	100.0%

## (12) 退院者の内訳

令和6年度の退院者数は、527人で、そのうち在宅となったものは317人で全体の60.2%となっています。

在宅	転院	障害者福祉施設	老人関係施設	児童福祉施設	死亡	その他	計
317	36	94	63	1	1	15	527



### 3 精神科救急医療の状況

#### (1) 夜間・休日精神科救急医療の状況

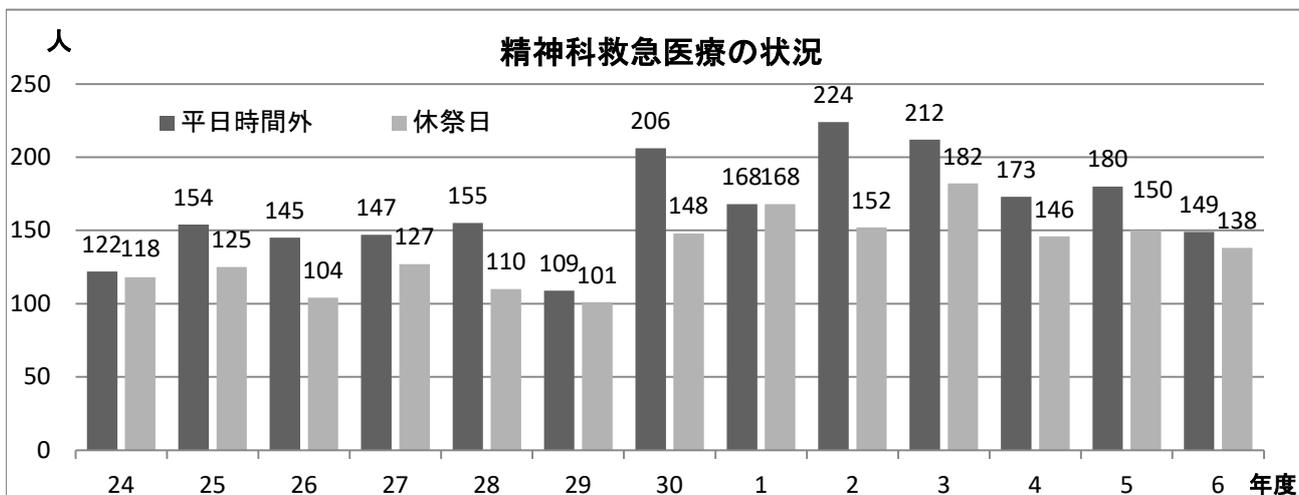
令和6年度の夜間休日の受診者数は287名でした。その内入院者数は232名で、令和6年度の全入院者数506名の45.8%となっています。

##### ① 夜間・休日受診者数(精神科救急医療体制整備事業に基づき夜間を17:00~で算出したもの)

区分	来院者数 (人)	診察結果		入院形態					
		外来・処方	入院	任意入院	医療保護	緊急措置	措置	応急	その他
令和 6年 4月	23	5	18	0	11	7	0	0	0
令和 6年 5月	37	8	29	2	15	10	1	1	0
令和 6年 6月	24	4	20	3	13	4	0	0	0
令和 6年 7月	15	0	15	2	7	6	0	0	0
令和 6年 8月	18	3	15	0	7	8	0	0	0
令和 6年 9月	27	7	20	0	9	10	0	1	0
令和 6年10月	22	6	16	1	9	6	0	0	0
令和 6年11月	18	5	13	1	6	6	0	0	0
令和 6年12月	30	8	22	2	12	8	0	0	0
令和 7年 1月	31	5	26	2	8	15	1	0	0
令和 7年 2月	18	3	15	4	4	6	1	0	0
令和 7年 3月	25	2	23	1	11	10	1	0	0
計	288	56	232	19	112	96	4	2	0

##### ② 夜間・休日受診者数の年度別推移(夜間17:15~で算出したもの)

項目		年度													
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
平日	0:00~ 8:30	122	154	145	147	155	109	206	168	224	212	173	180	149	
	17:15~24:00														
休 祭 日		118	125	104	127	110	101	148	168	152	182	146	150	138	
合 計		240	279	249	274	265	210	354	336	376	394	319	330	287	



- ① 全県ワンブロック制で、精神保健福祉法23条通報等の警察官関与ケースを中心に毎日受け入れ、民間病院は輪番制で本人及び家族からの依頼ケースを当番病院が受け入れています。なお、民間病院が受入困難な場合等のバックアップも行っています。
- ② 23条等の通報、届出は、「精神科救急情報センター」(こころの健康センター内に設置)に入り、29条の2の2(措置入院の移送)による移送制度を実施しています。

## 4 司法精神医療の状況

心神喪失又は心神耗弱の状態での重大な他害行為を行った者の社会復帰を継続的に支援・促進することを目的とし、平成15年に医療観察法（正式名称：心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律）が成立し、平成17年7月に施行されました。当センターは、この法律に基づく指定入院医療機関及び指定通院医療機関の役割を担い、手厚い専門的な医療と支援を行っています。また、この法律による医療が必要かどうか判断するために行われる鑑定入院も行っています。

### （1）指定入院の状況

平成21年6月より既存病棟に併設した小規模病棟（6床）を開設し、入院対象者の受け入れを開始しました。平成24年3月には敷地内に医療観察法新病棟（17床（うち保護室1））を整備、さらに令和4年4月11日より18床（うち保護室1・観察室1）へ届出を変更し、運営を行っています。

#### ○入院患者数

（単位：人）

年度	期首在院患者数	入院患者数	退院患者数	期末在院患者数
H22	6	2	2	6
H23	6	6	2	10
H24	10	9	4	15
H25	15	4	4	15
H26	15	2	3	14
H27	14	7	6	15
H28	15	2	5	12
H29	12	7	6	13
H30	13	6	5	14
R1	14	6	5	15
R2	15	7	7	15
R3	15	4	4	15
R4	15	5	5	15
R5	15	4	5	14
R6	14	5	5	14

#### ○退院患者数

（単位：人）

年度	退院患者数	処遇継続		処遇終了		
		転院	通院医療	精神保健 福祉法入院	地域移行	その他
H22	2	0	3	0	0	0
H23	2	0	2	0	0	0
H24	4	0	3	1	0	0
H25	4	1	2	1	0	0
H26	3	0	3	0	0	0
H27	6	1	5	0	0	0
H28	5	0	4	1	0	0
H29	6	0	3	3	0	0
H30	5	1	3	1	0	0

R1	5	2	2	1	0	0
R2	7	1	4	1	1	0
R3	4	1	3	0	0	0
R4	5	3	2	0	0	0
R5	5	2	3	0	0	0
R6	5	0	4	1	0	0

○入院患者の属性（注：入院時の年齢による）

（単位：人）

年度	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳～		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
H22	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2
H23	0	0	1	0	2	0	1	2	0	0	4	2	6
H24	1	1	3	0	1	0	0	1	2	0	7	2	9
H25	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2	2	4
H26	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2
H27	1	0	1	0	4	0	0	0	1	0	7	0	7
H28	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3	0	3
H29	0	0	3	0	2	0	0	0	0	2	5	2	7
H30	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	4	2	6
R1	0	0	1	0	2	1	1	0	1	0	5	1	6
R2	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	5	2	7
R3	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	2	2	4
R4	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	3	2	5
R5	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	4
R6	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	5	0	5

○入院患者の病名（注：入院時の病名による）

（単位：人）

年度	F0 器質性・症 状性精神障 害	F1 精神作用 物質関連 障害	F2 統合失調 症圏	F3 気分障害 圏	F4 神経症、 パニック 障害	F6 人格及び 行動の障害	F8 心理的発達 の障害	合計
H22	0	0	2	0	0	0	0	2
H23	1	0	5	0	0	0	0	6
H24	1	0	8	0	0	0	0	9
H25	0	0	4	0	0	0	0	4
H26	0	1	1	0	0	0	0	2
H27	2	0	4	0	0	1	0	7
H28	1	0	2	0	0	0	0	3

H29	0	1	4	1	0	0	1	7
H30	0	0	6	0	0	0	0	6
R1	1	1	3	1	0	0	0	6
R2	1	0	4	1	1	0	0	7
R3	0	0	4	0	0	0	0	4
R4	0	0	5	0	0	0	0	0
R5	0	1	3	0	0	0	0	0
R6	0	2	3	0	0	0	0	5

## (2) 指定通院の状況

平成17年7月から指定通院医療機関の指定を受け、通院の受入れを開始しています。通院処遇の期間は原則3年、最大で5年までとなっています。

### ○通院患者数

(単位：人)

年度	期首通院患者数	新規 通院患者数	転医	処遇終了 患者数	期末通院患者数
H22	6	2	0	1	7
H23	7	2	0	3	6
H24	6	3	0	3	6
H25	6	3	1	2	6
H26	6	3	1	1	7
H27	7	2	0	2	7
H28	7	6	0	2	11
H29	11	2	0	5	8
H30	8	2	0	2	8
R1	8	1	0	4	5
R2	5	2	0	3	4
R3	4	1	0	2	3
R4	3	0	0	0	3
R5	3	1	0	3	1
R6	1	3	0	0	4

### ○通院処遇終了者数

(単位：人)

年度	処遇終了者数	転帰			
		通院継続	医療終了	(再)入院	その他
H22	1	0	0	0	1
H23	3	3	0	0	0

H24	3	3	0	0	0
H25	2	2	0	0	0
H26	1	1	0	0	0
H27	2	2	0	0	0
H28	2	2	0	0	0
H29	5	4	1	0	0
H30	2	2	0	0	0
R1	4	4	0	0	0
R2	3	3	0	0	0
R3	2	2	0	0	0
R4	0	0	0	0	0
R5	3	3	0	0	0
R6	0	0	0	0	0

### (3) 鑑定入院の状況

平成17年7月から裁判所の命令による鑑定入院を受け入れています。鑑定入院の期間は原則2カ月、最大で3カ月までとなっています。

○鑑定入院者数（※処遇決定日で算出）

（単位：人）

年度	入院者数	決定内容			
		入院処遇	通院処遇	不処遇	その他
H22	6	5	0	1	0
H23	5	4	0	1	0
H24	6	5	0	1	0
H25	4	2	0	2	0
H26	8	4	0	4	0
H27	6	5	0	1	0
H28	4	1	2	1	0
H29	3	2	0	1	0
H30	1	0	0	1	0
R1	2	1	0	1	0
R2	2	2	0	0	0
R3	0	0	0	0	0
R4	3	3	0	0	0
R5	1	1	0	0	0
R6	0	0	0	0	0

## 5 クロザピン治療と精神科電気痙攣療法

### (1) クロザピン治療

#### ①クロザピン委員会

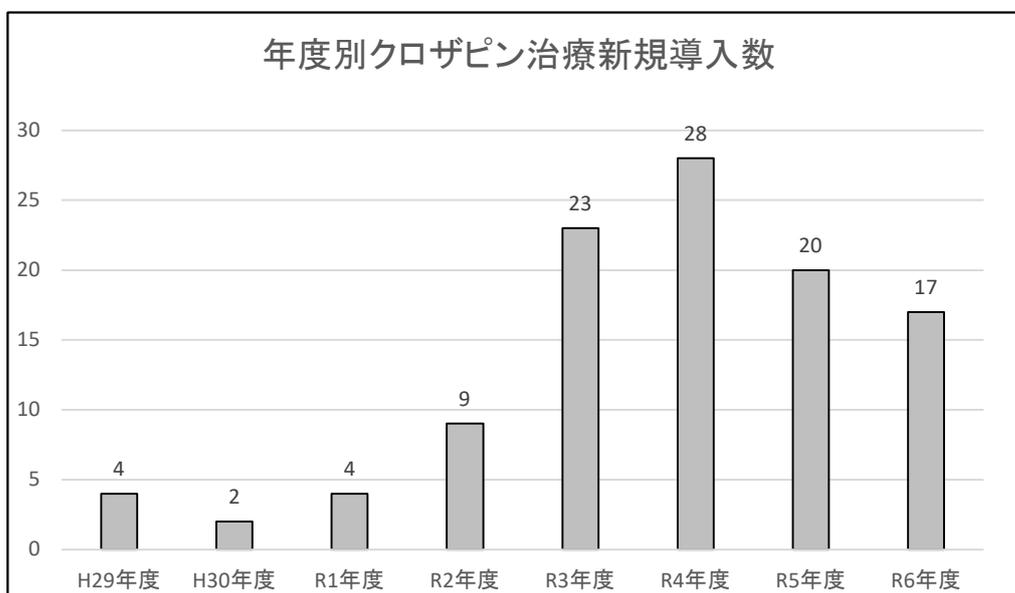
群馬県立精神医療センターにおけるクロザピンの使用等について、関係する部署の意見を  
確認し運用方法を決定するとともに、症例検討をおこない患者への治療開始を承認す  
ることを目的とする。(クロザピン委員会設置要領 第2条)

#### ②令和6年度 月別新規導入数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度計
新規導入数	1	0	1	5	1	1	2	2	0	3	1	0	17	20

※再導入についても新規としてカウントする (CPMSでは新規患者として付番されるため)

#### ③年度別新規導入数



#### ④令和6年度末時点における新規導入患者の累計数

141

⇒尚、令和6年度における新規導入患者数の内訳は以下の通りです。

・当院新規導入患者数	17
・他院引き継ぎ導入患者数	0
・再登録導入患者数	0

#### ⑤中止数

令和6年4月～令和7年3月までに中止となった症例は以下の通りです。

死亡	1
本人希望	1
好中球減少	1
通院中断	2
合計	5

※ その他、1名の患者が転院のため当院での継続は中止した。

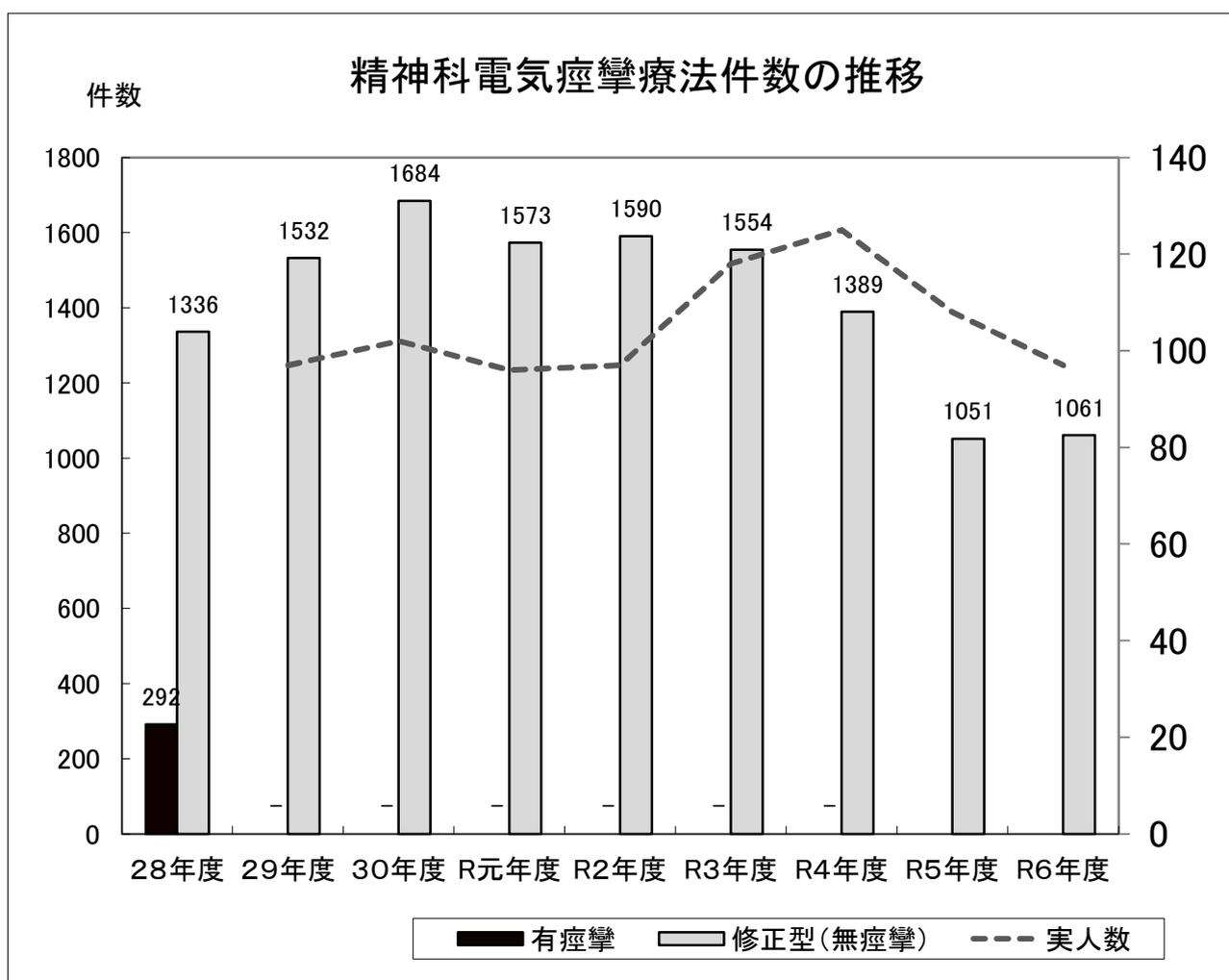
## (2) 精神科電気痙攣療法

### ①職員体制

麻酔科医を群馬大学医学部附属病院から招へい

### ②月別件数及び実人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度計
修正型（無痙攣）電気療法	96	106	60	103	96	106	93	61	90	89	89	72	1,061	1,051
	実人員												97	108



※有痙攣電気療法については、機器の老朽化のため、29年1月から実施していない。

## 6 アウトリーチ

当院では、R3年度から試行的にアウトリーチを開始しました。治療中断の方を中心に、院内で少しずつ検討しながら、退院時にアウトリーチの情報提供や聞き取りを行いすすめていき、R4年度より本格的に始動しました。現在は、月に1度アウトリーチ会議の中で情報共有・実施検討を行いながら実施をしているところです。

当院のアウトリーチの基本的理念は『本人の嫌がることを無理強いしない』としています。

### 年度別実施延べ数

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施件数	21	28	53	37

